

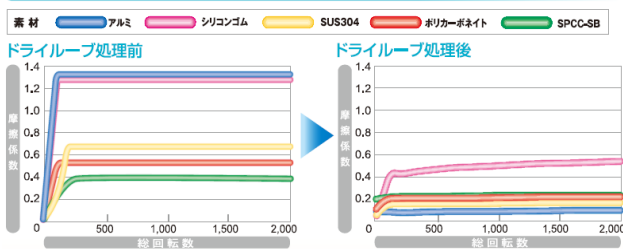
ブースNo.	出展分野	企業名
F-8	表面処理・熱処理	東洋ドライーブ株式会社

展示内容 金属・樹脂・ゴムへの多機能コーティング被膜。
電気・熱・摩擦・摩耗対策など、様々な新規コーティング被膜を展示しております。

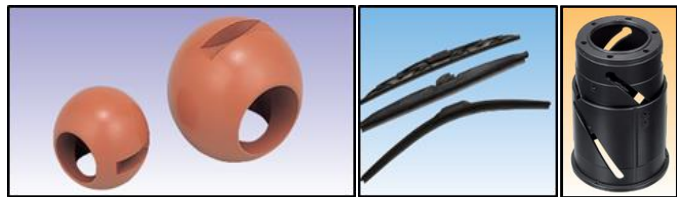
当社の製品はあらゆる素材の表面を改質する多機能性被膜であり、自動車・OA機器・家電製品・半導体・光学製品・産業機器・航空・宇宙機器・医療機器などあらゆる業界で採用されています。ユーザーの全面的な信頼を頂くために、**当社では製品の研究開発から製造→コーティング→加工→販売まで一貫したシステムを取っています。**

①固体被膜潤滑剤 『DRILUBE』

摩擦係数比較

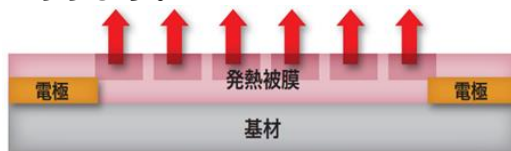


Drilubeとは、二硫化モリブデン・フッ素樹脂・グラファイトなどの固体潤滑剤を特殊バインダーなどに加えて被膜化したものです。主性能は潤滑性ですが、耐摩耗性/耐蝕性/耐薬品/撥水性/電気絶縁/非粘着性/艶消しなどの付加価値を有する多機能被膜です。ご用途に合わせ焼き付けタイプと速乾性タイプ(LUBICK)が御座います。金属・ゴム・樹脂等のあらゆる基材に塗布可能です。お客様専用のコーティング剤の開発が可能です。



②発熱被膜

被膜に電圧を印加させる事により発熱特性を有する被膜です。被膜面全体が発熱体となる為、従来のニクロム線と比較して温度の分布が均一となります。低電圧(DC:0.5V程度)でも発熱します。フィルム・紙にも塗布可能な柔軟性に優れたグレードもあります。

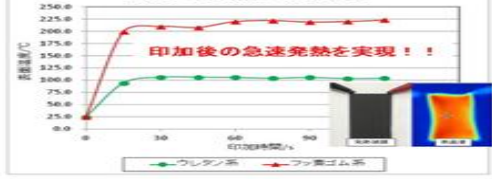


発熱被膜のイメージ図

発熱被膜の特徴

- ①短時間での昇温が可能
- ②面での発熱が可能
- ③様々な形状の物に処理可能
- ④100μ以下と薄膜な為、軽量でも発熱性を発揮する。

被膜の発熱性能試験



■企業情報

本社	東京都世田谷区代沢1-26-4
県内拠点	神奈川県、群馬、愛知、長野・大分（子会社）
海外拠点	中国（広州、中山、昆山）、タイ、ベトナム
資本金	3億8千万円
従業員数	連結 501名、単体 130名
主な資格	ISO9001, ISO14001
主な取引先	(株)デンソーワイパーシステムズ、(株)ミツバアルプスアルパイン(株)、ソニー(株)
事業内容	固体被膜潤滑剤・特殊機能性被膜の製造・開発 コーティング加工 販売及び輸出入・加工技術の指導
対応ロット	試作・単品～大量生産
加工サイズ	極小～中物
担当者	群馬事業部 営業部 瀬木
TEL	0276-31-9611
E-mail	segi@drilube.co.jp
会社HP	https://www.drilube.co.jp/

■主要設備

名称	型式・能力	台数
超音波洗浄機	炭化水素洗浄乾燥装置	2台
化成処理ライン	自動化化成処理ライン	1台
プラスト装置	PNEUMA BLASTER	4台
自動並べ機	汎用型ワーク整列装置	2台
三軸塗装機	三軸塗装機	8台
コンベアライン	コンベア式塗装機	1台
温風循環炉	温風循環炉	14台
内径塗装機	内径塗装機	1台

■主要素材

加工可能な素材や材料		
SUS	アルミ	NBR
鉄	ナイロン	EPDM
銅	PA	シリコン
真鍮	PBT	FKM